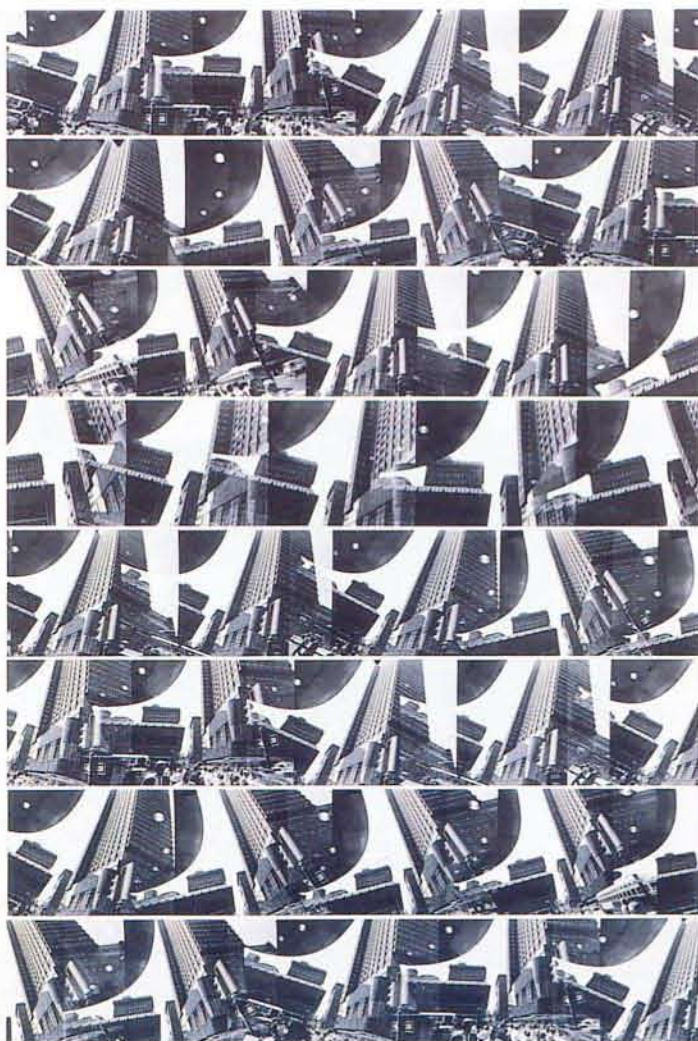


都市の風景

CITY LANDSCAPE



レイ・K.メッカー/スカイ・スーパース1/1966/83

1990年11月1日[木]—11月27日[火]

東京都写真美術館

〒150 東京都渋谷区恵比寿4-19-24 Tel. 03-280-0031

TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY

主催＝東京都写真美術館 ■開館時間＝午前10時—午後6時[入館は5時30分まで] ■休館日＝11月14日[水] ■観覧料＝一般・大学生200[160]円/小・中・高校生100[80]円 []内は10名以上の団体料金

同時開催＝時代の顔—19世紀の肖像写真—FACE OF ERA

シャルル・イシドール・ショワスラ & スタニスラス・ラテル
アンリ・ル・セック
エドゥアール・ドニ・バルデュス
ウジェーヌ・アジェ
アルフレッド・ステイグリッツ
ブラッサイ
桑原甲子雄
リー・フリードランダー
レイ・K.メッカー 他

都市の風景

CITY LANDSCAPE

都市の風景は、人間と人間が創り出した景観があやなす「織物」であるといっ
てよいでしょう。写真が誕生してから今日まで多くの写真家は、変貌し続ける都市へ
カメラの眼を向けてきました。そこには、単に都市の姿を記録しようとする視線だ
けではなく、都市に生きる近・現代人のヴィジョンが映し出されてきています。

19世紀の写真家たちは、さまざまな技術的な困難を克服しながら、ディテールに
あふれた都市のパノラマを写し出しました。それは「写真」という新しい視覚を獲
得した人間が、自らの歴史を同時代的に描き出し一望しようとする欲望の現われで
あるといえましょう。

そして20世紀に入ると、写真家たちは、急速に変貌する都市の姿に、これまでと
は異なった新しい価値を見い出そうとしはじめ、さまざまなアプローチで都市の風
景を切り取っていきます。揺れ動く一瞬、暗黒の世界、日常の光景——カメラの眼
を通して新たな現実を都市の中に
発見していきます。

この写真展「都市の風景」は、
ダゲレオタイプ、カロタイプの時
代から現代までの都市の風景の写
真を、当館の収蔵作品の中から88
点で構成するものです。そこには
「世界都市」へのヴィジョンが問
われる今日の都市の原像がみと
れるのではないのでしょうか。

エドゥアール・ドニ・バルデュス/
パレ・ロワイヤル/撮影年不詳



ウィージー/非常階段の子供たち/1938

同時開催 時代の顔 19世紀の肖像写真 FACE OF ERA

1839年にパリ学士院において、世界で初めて写真術が公
表されました。それは、ダゲールの発明したダゲレオタイ
プと呼ばれるもので、銀メッキした銅板上に精緻な像を得
ることができました。

しかし、現在の写真と異なり1回の撮影で1枚の写真し
か作ることができず、そのうえ左右が逆の像でした。それ
に用いられたカメラは、箱にレンズが付いた単純な構造の
ものですが、今日のカメラもその原理は同じです。

写真術は、当時の人々に驚異的な「記憶を持った鏡」と
して受け入れられ、肖像写真の分野において、急速に多く
の人々の間に広まっていきました。写真展「時代の顔」で
は、初期から1880年代までのヨーロッパの肖像写真を紹介
します。

[出品作家] ディヴィッド・オクタヴィアス・ヒル & ロバ
ート・アダムソン/ジュリア・マーガレット・カメロン/
ナダール 他



ディヴィッド・オクタヴィアス・ヒル & ロバート・アダムソ
ン/スコットランド自由教会のスミス氏/1845



JR恵比寿駅東口より徒歩5分
〒150 東京都渋谷区恵比寿4-19-24
4-19-24 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo 150
Tel. 03-280-0031

東京都写真美術館
TOKYO METROPOLITAN MUSEUM
OF PHOTOGRAPHY